

(仮) 南古河駅と

筑西幹線道路の早期実現を！

筑西幹線道路とは、北関東自動車道路の岩瀬インターチェンジから南古河駅に向かって伸びてくる幅27mの道路です。

【問】(仮)南古河駅の早期実現は、新市建設計画におけるアンケート調査で多くの市民が望んでおり、先導的プロジェクトの第一位に位置付けられています。南古河駅と筑西幹線道路を合わせて早期に実現して、現在の古河駅とともに大きな核としていくことが、古河市の活性化につながり、茨城県の西の玄関口としてふさわしいまちづくりができるものと思いませんか？

(仮)南古河駅の早期実現は、市長の公約でもあるが、

南古河駅とその周辺整備に対する市長のビジョンは？

【市長】南古河駅の周辺整備として、平成八年に都市計画決定を受けた大堤南部地区のほかに、構想段階として大堤北部地区や茶屋地区の区画整理事業があります。また、道路については、筑西幹線道路が中心になるものと考えています。

地元の住民は、区画整理についての勉強会をして欲しいと願っている。ぜひ、現地に足を運んで勉強会をしていただきたい。

【都市計画部長】市長と私が、反対者三人と話し合いをした。大堤南部地区



さいたま市 川越線の新駅設置現場にて研修

の都市計画決定を白紙に戻さなければ話し合いには応じないということですが【コメント】市長に、区画整理についての勉強会をして欲しいとお願いしておりますが、なぜかまだ実現していません。粘り強くお願いをしていきたいと思えます。

合併した時に約3億円あった「新駅設置準備基金」が取り崩されてしまい平成十九年度末には3,900万円しかなくなってしまう。基金を繰り戻す考えはあるか？

【総合政策部長】市として財政の健全化に精一杯努力して、財政状況が許されるようになれば積み立てる考えです。

新駅の調査費は

どのように使うか？

【問】9月定例会において、(仮)南古河駅の調査費300万円が補正予算として組まれた。平成十一年の調査を踏まえて、どのような項目、内容について調査するのか？

【市長】事業推進にあたっての資金の確保や、駅勢圏、新駅利用者数、駅の通路やホーム、駅舎などの施設量について再検討します。地元地権者のご理解を頂きながら、事業推進に取り組んでいきたい。

筑西幹線道路の4号バイパスから

西側の取り組みについて

【問】この事業は、三市町の一体感を図る上でのハード事業として、最重要プロジェクトです。南古河駅とともに整備されると、首都圏へのアクセスが飛躍的に向上します。また、国道354号線のバイパス的な役割も担うものと期待されています。4号バイパス以西の整備も早急にお願したい。

【市長】4号バイパスから西側の6・2kmの区間につきましては、女沼川の改修工事や、新駅設置などの事業が計画されておりますのでこれらの進捗状況を見ながら検討していく。

(仮)南古河駅と筑西幹線道路の早期実現を求める要望書

4,243名の方に署名をいただきました。(12月19日現在) ありがとうございます。

12月19日 朋友会の黒川議員、堀江議員と私で、白戸市長に提出いたしました。

皆様の大きな期待を市長に伝えていきたいと思えます。

引き続き署名活動を続けてまいりますので、よろしくお願いいたします。

駅西地区に 消防署の設置を

【問】平成十二年三月に、古河市中田に古河消防署が移転いたしました。そのため、駅西地区の消防防火体制が手薄となつてしまい、住民の皆様から万が一、火災が発生した時には大変不安だという声が多く聞かれます。駅西地区に消防署をつくるということは、市長の公約でもありますがその進捗状況は？

【市長】私も公約なので忘れておりま

せん。消防署は広域市町村圏の事務になつていきます。昨年一月、各首長間の合意で再配置計画をつくる話が進んでいます。駅西地区を含め市民の皆さんが、安心、安全に生活ができるように公約は必ず実現させたい。



消防出初式(広域運動公園)

市民参加と協働の まちづくりについて

【問】第一次古河市総合計画による計画段階から市民がまちづくりに参加して、情報を共有し、相互理解・信頼関係のもとに進めていくことが必要であると述べられています。広報、広聴活動の概要と、協働のまちづくりに対する見解は。また、幅広く市民の意見を聴く機会として、市長や職員が直接市民のもとへ出向く「出前講座」を開いてはどうか。

【市長】市民の皆さんのもとへ出向いて、古河市の現状や夢について話し合うことは、非常によいことであると考えます。

【総合政策部長】広報「古河」やお知らせページ、ホームページ等で市民の皆さんに情報を提供しています。また、市政懇談会や市長相談室を開設しており、これからも力を入れていきたい。



下辺見小学区どんど焼

市の木・市の花の 制定について

【問】花は人々の心を癒し、道行く人の目を楽しませてくれます。また、緑の保全是、地球温暖化防止にもつながります。三市町の一体感を図る上で市の木、市の花を制定して長く市民が愛着を持てるような、花と緑の取り組みをすることが必要であると思つ。選定にあたっては多くの市民から意見を聴いて選定していただきたいと考えるが、所見を伺いたい。

【総合政策部長】公募と有識者十五名の委員を選定し、市民アンケートや中学生の意向も把握して、長く親しまれる市の木、市の花を制定したい。

旧三市町の木と花は

古河市	ケヤキ	ハナモモ
総和町	キンモクセイ	サルビア
三和町	ケヤキ	コスモス



花の苗を植え付ける古河三高生

子ども会加入率を 引き上げる取り組みについて

【問】子ども会活動は地域で子供を育てるといふ観点から、PTA活動と並んで大変重要な活動であると思つ。第一次総合計画では、五年後の平成二十三年までに、子ども会加入率を現在の80%から85%に引き上げるといふ数値目標が設定されている。今後どのような取り組みをするのか。

【社会教育部長】現在三地区ごとに、それぞれの地域の良さを活かして活動

【学校教育部長】TTの活用、学ぶことの楽しさが味わえる授業の展開、心の教育の充実、魅力ある学級づくり、また、家庭訪問やスクールカウンセラーとの連携などで早期発見に努めて、目標の達成を図りたい。

不登校児童生徒に 対する取り組みは

川越線の 新駅設置の取り組み

九月二十五日、朋友会の堀江議員とともに、さいたま市（川越線）の新駅設置と周辺のまちづくりについて研修した。

川越線の日進、指扇間にできる新駅は、昭和四十年代から要望があった先人の努力によってやっとここまでたどり着いた。

JRは、駅の用地の確保や周辺の整備ができないとテーブルにはつきません。JRとの協議は四十数回を数えました

区画整理に対する反対もあったが、よく話をすれば大半の人がわかってくれると思う。【区画整理事業の事業認可をとることが先決ですねということでした。】



川越線の新駅情報コーナー(さいたま市西区役所)

ねりんピック 開催される



ねりんピック茨城2007水泳大会【選手宣誓をする田家選手】

「さわやかな長寿の風を茨城に」をテーマに第二十回健康福祉祭・茨城大会通称「ねりんピック」が、十一月十日～十三日までの四日間、県内十八市二町を会場に開催されました。全国から約5000人の選手や役員の方が古河市を訪れました。全市を挙げて温かく迎えることができ、大きな成果をあげることができました。古河市からも田家選手が出場され優秀な成績を収められました。

国道4号線 利根川橋 架け替え工事進む

国道四号線の利根川橋(上り線)は、大正十三年に架設され、八十年以上が経過しています。老朽化したため、耐震性のある橋に架け替えられることとなり工事が進んでいます。

橋梁部分については、今年度内に仕上げる予定ですが、取り付け道路の整備に約一年を要するため、来年三月を目途に工事を進めたいとのこと。新橋完成後には、上り線の旧橋は撤去されます。【国土交通省 宇都宮工事事務所】



架け替え工事が進む利根川橋 (道の相談室 0120-106-497)

あとがき

平成になってから二〇年、月日の経つのがほんとうに早く感じられます。昨年は、年金問題や食品の偽装、防衛省をめぐる不祥事などがあきで、漢字一字で表わすと「偽」といわれる一年でした。今年も子年、壬支の初めの年であり、新たな時代の幕開けになればと考えています

昨年四月の市議会議員選挙において、皆様のご支援を賜り、引き続き議会議動をさせていただくこととなりました。

総和町議会議員の時から発行しておりました議会報告も、第十七号となります。昨年一年間の一般質問を中心に編集しました。また、「市議会議員の増治のホームページ」も公開いたしましたので合わせてご覧ください。

ご意見やご要望等がありましたらお知らせ下さい。

ご意見やご感想を

お寄せ下さい

古河市大堤1241番地

TEL/FAX (31) 0032

E-mail: masu283@isis.ocn.ne.jp

ホームページアドレス

<http://www4.ocn.ne.jp/~m.sonobe/>